

業種

高等教育

ブリガム・ヤング大学

- 1875年創立
- LDSチャーチ・エジュケーション・システムの1部門、利用者は世界で100万人以上
- 世界に広がるキャンパス群:
  - ・ユタ州プロボ市 BYUキャンパス
  - ・ハワイ州ライエ市 BYUハワイ校
  - ・アイダホ州レックスバーク市 リックス・カレッジ
  - ・ユタ州ソルトレーク・シティ市 LDSビジネス・カレッジ
  - ・世界中で運営されている小・中学校
- BYUは全米最大の私立教育機関のひとつである

ビジネス・チャレンジ

世界中のBYUの学生、教授、管理者及び同窓生のために、Webによる各ユーザー毎に許可された情報のみを安全に提供すること

導入時における大学側環境

- ・HP/UX v. 10.20
- ・NT v. 4.0
- ・Oracle v. 7.3.3
- ・NetDynamics
- ・開発言語はCとPERL
- ・Netscape Enterprise Server 3.5.1

Route Yに求められる機能:

- ・最高レベルのセキュリティ
- ・シングルWebログイン
- ・世界の7万のユーザーに対応
- ・2000年までに45万人のユーザーに対応
- ・分散管理
- ・エンド・ユーザーがどこからでもログインできる機能
- ・ユーザー固有の情報を提供

「我々は、まさしく電子商取引の業界標準を備えた高度なセキュリティーを獲得した。getAccessは、驚くほど短期間にアプリケーションを構築でき、低コストで、しかも我々のカスタム・アプリケーションを引き続き活用できることを実証してくれた。まさに、オール・イン・ワン ソリューションである。」

--ブリガム・ヤング大学

電子コンピューティング・サービス・テクノロジー部門ディレクター ブラッド・ストーン

## Objective 「Route Y」

「1997年秋までに、学生たちがインターネットを通じ、必要なリソースにアクセスできるシステムを提供すること...」1996年8月学部長会議にて、ブリガム・ヤング大学ベートマン学長が掲げたこの課題を達成するためには、ブリガム・ヤング大学(以下、BYU)の数十万のユーザーに対応し、シングルWebログインで安全なアクセスを提供できる、インターネット・スケールのWebセキュリティー管理ソフトを開発もしくは購入する必要がありました。

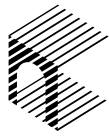


Route Yは、getAccessを使って構築されたBYUのワールドワイドのキャンパス・イントラネットです。学生、教授、管理者、そして同窓生卒業生の誰もが、インターネット上の簡単なシングルWebログインにより、このキャンパスのイントラネットにアクセスできます。

BYUは、世界中に進出している多くの国際企業と同様、異なるカレッジやビジネス部門などがそれぞれ別々の資金と管理によって運営される、分散型の構造を持っています。BYUがグローバルなイントラネットの構築という課題に挑戦する道は二つ・・・、すなわち、膨大な時間とコスト、人的資源を投じて独自のソリューションを開発するか、あるいはBYUのニーズをすべて満たしてくれる既存のソフト製品を見つけるかのどちらかでした。

こうした選択を考慮するうえで最大の決め手となったのは、ソフトのパフォーマンスと信頼性、そして、まずユタ・キャンパスの4万5千人のユーザーがすぐに利用でき、さらに世界中の45万人のユーザーの需要に応えるスケーラビリティがあるかどうか、という点でした。

Solution: getAccess by



getAccess

## Solution

「getAccessはBYUに、真の『エクストラネット』機能を実現する、高度なパーソナルアクセスを持つセキュリティ管理ソリューションをもたらしてくれた」BYU電子コンピューティング・サービス・テクノロジー部門ディレクターのブラッド・ストーン氏はこう述べています。「エクストラネットとは、言うなれば、世界中どこからでも組織のシステムに安全にアクセスができるということだ……。それを、我々は、わずか1年という短期間で実現したのである。我々は、getAccessによって、まさしく電子商取引の業界標準を備えた高度なセキュリティを獲得した。

getAccessは、驚くほど短期間にアプリケーションを構築でき、低コストで、しかも我々のカスタム・アプリケーションを引き続き活用できることを実証してくれた。まさに、オール・イン・ワンソリューションである。」

## getAccess ROUTE Yにジャスト・フィットSolution

getAccessは、数あるイントラネット、エクストラネット用ソフトウェアのなかで市場において、BYUのあらゆるニーズを満たす、唯一のインターネット・スケールのWebセキュリティ・ソフトです。getAccessなら、ユーザーはたった一回のログインでユーザー本人に対応したダイナミックなパーソナル化されたメニューを呼び出し、そこからあらゆる許可されたリソースへアクセスできます。getAccessは、BYUのユーザーがインターネットへの接続機能とWebブラウザさえ持っていれば、世界中どこからでもアクセスできることを可能にします。

getAccessは、管理を驚く程簡便にします。管理者は、シングル・クリックでユーザーのアクセスを許可またはシャットアウトすることが可能です。しかもgetAccessは、企業のアプリケーションを無理なく統合、また複数のOSプラットフォームやWebサーバー、データベースに対応することにより、従来のシステム資産を生かし、さらに有益な方向に転化させます。

getAccessのアーキテクチャは、BYUのようにグローバルな大学がエクストラネットを有機的に構築、拡充していくために必要な、スケーラビリティ、高度な機能、そして信頼性のすべてを兼ね備えています。getAccessはまた、BYUのコンピューティング・サービス部門が、セキュリティ・ポリシーと認証メソッドをコントロールしつつ、同時にユーザー及びリソース管理を、それぞれの衛星校に分散させることを可能にします。

## Future

セキュアなイントラネットの構築により、BYUは今、よりパーソナライズパーソナル化された情報を提供するシステムの基礎を確立したといえます。「このテクノロジーによって、我々は、ユーザーの数を気にかけることなく、新しいコミュニケーションのあり方について考え、また様々な発想を育むことができるだろう。ある情報を保護する必要がある場合もしくは、ある情報をパーソナル化される事によってその情報の価値を高める必要がある場合、我々はWeb通してのその情報にアクセスできる環境を提供しますすることができる。Webデータの検索は、各ユーザーがパーソナル化パーソナライズされたプロフィールを通じて行うことができ、getAccessによってデフォルトで設定できるのだ。図書館の蔵書や履修コースの情報、討論などに即時かつダイレクトにアクセスできることは、ユーザーにとっては大きなメリットである。コミュニケーションの改善にあたり、我々がまず目指したのは情報アクセスをパーソナル化させる事だった。getAccessのおかげで、その目標は、まさに記録的な早さで達成されたのである。」ブラッド・ストーン

開発元



enCommerce